

地下鉄のあらまし

地下鉄は、高速で定時性を有し、大量輸送が可能な公共交通機関として、昭和32年11月に東山線名古屋・栄町間で営業を開始しました。その後、順次、路線を延長し、現在は6路線93.3kmの路線網により、市内交通の基幹的な役割を果たしています。

平成16年10月6日の名城線名古屋大学・新瑞橋間5.6kmの開業により、1周26.4kmの地下鉄環状線が完成し、全国初の地下鉄の環状運転を行っています。

名城線の環状化により、東山線をはじめとする地下鉄他路線との接続駅も増え、目的地までの所要時間の短縮、利用料金の低減など地下鉄路線網として利便性・効率性がさらに向上しました。

また、平成23年3月27日には、桜通線野並・徳重間が開通し、営業キロが93.3kmとなりました。

1日当たりの乗車人員については、平成29年度は前年度比1.4%増の1日当たり131万人（見込）となっています。



区分		数量
営業キロ		93.3 km
路線数		6 路線
駅数		87 駅
駅間隔（平均）		0.982 km
車両数		782 両
1日 当たり	運転キロ数	189 千km
	乗車人員	131 万人
	運輸収益	208,019 千円

(注1) 運輸収益は消費税抜きの数値

(注2) 1日当たり運転キロ数、乗車人員、運輸収益は平成29年度決算（見込）、その他は平成30年4月現在

■名古屋近郊路線図

